

おち あい しん ご 落合慎悟県議

静岡県議会報告
2015年夏号

静岡県政に対するご意見
ご要望をお寄せください。

参加者募集

藤枝市民講座 参加費 資料代 200円 定員 150人 どなたでも参加できます。



テレビ出演でお馴染み武貞先生

日時 9月26日(土) 14:00~16:00 **会場** 藤枝市文化センター

演題 『東南アジアの現状と日本の防衛』

講師 拓殖大学大学院特任教授 武貞秀士 先生

1949年神戸市生まれ、慶應義塾大学大学院博士課程修了。
1975年から35年間、防衛省防衛研究所教官。
2011年から2年間、韓国延世大学教授。
NHK日曜討論・日本放送深層ニュース・テレビ朝日報道ステーション等にゲスト出演して日韓関係などを解説。最近著書『東アジア動乱』等に



昨年に開講した市民講座の写真です。市民講座は年2~3回程度開催しています。

参加者募集 県政報告と交流会開催

日時 9月26日(土) 16:30~19:00

会場 藤枝市文化センター

交流会費 2,000円 **交流会参加費**

参加申し込みは下記の落合慎悟事務所に連絡下さい。



昨年の県政報告会と交流会には井林代議士が国政報告

『明治日本の産業革命遺産』世界文化遺産決定!!

日本は、幕末から明治にかけて、製鉄・製鋼・造船・石炭産業が飛躍的な発展を成し遂げた。現存する歴史的な建造物や土木構造物、遺跡などの物的証拠により、日本の産業化が世界史的観点から極めて重要であることを証明する遺産群であり、構成遺産は九州・山口県を中心に静岡県や岩手県を含む8県11市に分散して立地している。相互に密接な関連性があり、遺産群全体で一つの価値ある遺産として登録された。

静岡県伊豆の国市にある 葦山反射炉

葦山反射炉は、慶応2年(1866年)に幕府の鉄砲工場の役割を終え、各施設が半壊していたが、明治12年から官有地として保全が図られている。昭和32年に反射炉の外側に鉄骨トラスを設け、耐震補強がなされた。



三重津海軍所跡は現在、佐野記念公園としてH17年に整備され、地上には建物も何も無い。記念館でスコープ眼鏡を借りて現地で覗くと海軍所風景が見える。

山口県萩市の松下村塾と萩反射炉、恵美須ヶ鼻造船所跡



松下村塾は日本の近代化に重要な役割を担った逸材が学んだ。萩反射炉は海防強化に鉄製大砲の製造に導入された。造船所跡では西洋式木造帆船2隻建造。

長崎県三菱重工長崎造船所ジャイアント・カンチレバークレーン



三菱重工長崎造船所正門から世界遺産1909年完成で現役のクレーンが見える。遺産旧木型場は資料館になっている。見学は予約制で長崎駅前からバスで出発。

熊本県荒尾市 / 大牟田市 三池炭鉱万田坑



1902年開坑した万田坑は三井が総力を挙げて建設した。昭和26年まで活躍。わが国最大規模。エレベータ27人乗りで地下400mまで40秒で坑内に到着。

福岡県大牟田市三池炭鉱(石炭産業科学館)



大牟田市役所で世界遺産三池炭鉱について聞き、石炭産業科学館を視察した。三池炭鉱関連施設のガイダンス施設として石炭を掘り出す炭坑の状況が解る。

三池炭鉱坑道図



大牟田駅の周りには炭坑跡が各所にある。

福岡県大牟田市三池炭鉱宮原坑



1898年開坑の宮原坑は機械室と鋼鉄橋が残る。三池港まで続く鉄道敷き跡などの説明をボランティアから伺った。

静岡県議会報告 五輪会 自民改革会議 静岡県議会議員

おち あい しん ご 落合慎悟



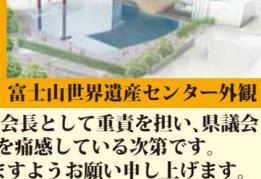
石破地方創生担当大臣から地域政策についてアドバイス。



ミラノ万博は農水省キャリア久保日本館副館長が案内役



ミラノ万博日本館は2時間待ち



富士山世界遺産センター外観

2015年度『全国学力・学習状況調査』静岡県全教科 平均正答率 小学校16位、中学校6位!!

都道府県別全教科平均正答率順位は小学校が秋田70.4石川69.1福井68.4の順で静岡64.4だった。中学校は、福井65.9石川65.3秋田63.6の順番で静岡62.0だった。静岡県の小学校各教科は国語A15位、国語B9位、算数A11位、算数B17位、理科28位で中学校は国語A17位、国語B6位、数学A8位、数学B4位、理科8位の成績で、昨年の状況から大きく順位を伸ばした。教育関係者の専心努力の成果と感ずる!! 驚くことは常に最下位だった沖縄県の小学校が昨年24位、今年は19位に入り、算数Aが昨年同様に6位となったことだ。沖縄県は2年前から秋田県と教諭を2人交換派遣で研修させている。指導主事も2人増員し、1校1校訪問し全校指導していた。生徒は先生次第で変わる!!

静岡県は『人生区分』 壮年期 46-55歳、壮年中期 56-65歳、壮年後期 66-76歳と提示した!!

高齢者の定義は昭和31年に国際連盟が決定した。当時の平均寿命は女性68.63歳、男性64.12歳で、今年度は女性86.83歳、男性80.5歳。本県の健康寿命が女性75.32年、男性71.68年であることを踏まえ、現役で活躍する高齢者の方々を応援する“ふじのくに型『人生区分』”を提示した。これにより、高齢世代を中心に、若返り意識を誘導し、健康寿命の延伸と元気で活力あるいきいき社会の実現を目指す。ふじのくに型『人生区分』は幼年0-5歳、少年6-17歳、青年18-45歳、初老77-80歳、中老81-87歳、長老88-99歳、百歳者100歳以上。本県の、高齢者も元気で活躍できる“いきいき社会”であることのスローガンとして活用。(法令等で定める高齢者区分の変更ではない)

『マイナンバー制度』全国民に10月から簡易書留で通知が届く!! 来年1月から運用開始!!

日本に住み票を持つ全ての人に12桁の番号を割り振る社会保障と税の共通番号制度。10月から通知が始まり、来年1月から運用が始まる。年金の資格取得や確認・給付、医療保険の給付請求、児童手当や生活保護などの福祉分野、税務関係は確定申告書、届出書など、災害対策では防災・災害事務、被災者生活支援金給付などで企業では税と社会保障の両方の従業員ナンバーが必要となる。申請し、1月以降本人が取り寄せる。

『戦後70年談話』安倍総理発言は『主語』を略したが、『英文には『We(私達)』があった!!

毎月第一水曜日に開催している『落合政経塾』で9月、高塚年明講師が『戦後70年談話』を解説した。①「植民地支配」「侵略」②「反省」「お詫び」③「日本の針路」④「慰安婦問題」⑤「謝罪を続ける宿命を断ち切る」⑥「力の行使の否定」この6項目について「村山談話」「小泉談話」とのスタンスの違いを解り易く解説してくれた。安倍内閣が閣議決定した「未来志向の素晴らしい内容」は世界各国から高く評価されている。落合政経塾は毎月第一水曜日開催です。左記上段の9月26日の市民講座「東アジア情勢と日本の防衛」にも、ご参加をお待ちしています。

日本総研発表の景気動向は4~6月、GDP前期比年率▲1.6% 輸出減少で景気は足踏み状況!!

実質GDPがマイナス成長の原因は、個人消費の低迷に加え、中国の景気減速などに伴い輸出の減少が響いた。日本の企業は中国の大量消費に頼りすぎている。中国は生産過剰状況で経済が迷走している。中国では近年、借入金による不動産投資に走った。不動産投資規制で株式投資に移り、8月通貨切り下げで株価が暴落した。中国人の購買も終わり、切り下げ競争で影響する米国内需が持ちこた心配だ。また日本は不況と不況との間か?

『富士山世界遺産センター』入札不調!! 原因は資材高騰より『円錐形デザイン』施工問題!!

世界遺産センター建設予算は当初24億円で、今年度3億円増額し、27億円で発注予定だった。しかし6月入札参加者は県外大手1者と県内1者の2者だったが高額で失格した。入札参加しなかった業者に聞くと「施工場所が湧水池であり、右側の通り施工段階で足場を何回も組立直す工法であり、人工が莫大にかかる内容である。」更に「周りが湧水池なのに木材で囲ってあり、今後の補修が必要なのに完成後は足場が架けられない。」「今後のメンテナンス費用も通常の何倍も掛る。この場合、施工者責任だ。この理由で入札は不参加とした。」と話していた。県は約5.4億円増額して、再入札したいというが、自民党派は「予算27億円で県民が納得できるセンターを希望する」と決定した。

多くの皆様のお支えを頂き、お陰様で4月3日、無投票当選が決まり、県議3期目となりました。5月から自民党静岡県連の総務会長として重責を担い、県議会派の自民改革会議では副代表として県議会内で常に当局との議案予算調整に奮闘しています。9月議会が間近になり、責任の重さを痛感している次第です。初心忘れることなく、『豊かで明るく住みよい志太地域の街づくり』に邁進してまいります。皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

6月県議会(6月24日~7月13日) 知事報告

総合防災訓練 『地域を守る志太のチカラ「自助・共助」と「公助」をつなぐ減災のスクラム』をテーマに8月30日焼津・藤枝で実施。
富士山火山対策 箱根山の噴火で火山防災対策への関心が高まっている。3月に「富士山火山広域避難計画」を策定した。内陸フロンティアを拓く取組み 20市町40区域が指定された。沿岸・都市部と内陸・高台部の特色を活かした発展を促す。
富士山静岡空港 開港2周年、中国路線の就航が相次ぎ7月から新時間帯で運営。年間利用者70万人達成に全力で取り組む。
地方創生 人口減少の中、安全で快適な地域を維持するため、政令市との二重行政の解消に努め、他市町は広域連携を強める。
移住の促進 4月に「ふじのくにに住みかえる推進本部」を設置。本県に移住希望者50人から相談を応じた。移住施策を展開する。
待機児童ゼロの実現 4月子ども・子育て支援新制度の施行で利用申込者が増加。4月の保育所利用待機児童数は780人となった。
次世代産業の創出 産学官の組織『ふじのくにCNFフォーラム』を6月設置した。セルロース・ナノファイバー製造企業を支援する。
静岡茶の販路拡大 欧米の商談会に本県ブースを設置、ロサンゼルスやロンドンに海外サポルトデスク開設、現地販売活動を支援。
世界遺産富士山 開山期間は7月10日~9月10日。富士山の環境保全を目的の『富士山保全協力金』の受付は午前9時~午前6時。
スポーツ活用の交流促進 焼津市をモングルのレスリングチームキャンプ地決定支援。イタリアの自転車ロードレースに職員派遣。
地域外交 浙江省卓球大会に知事・選手100名参加。6月に清見寺で韓国政府関係者と徳川恒孝氏を招き、朝鮮通信使の記念茶会開催。
財政状況 26年度の県政収入は、企業収益改善により、4,470億円程度と見込む。80億円の基金取崩しを中止しても58億円の黒字。

6月県議会 厚生委員会報告7月6~7日

生活保護状況 4月現在 全国2,174千人、1,622千世帯、保護率1.71% 静岡県 30,430人、23,650世帯、保護率0.82% (世帯割合) 高齢者48.1% 母子5.2% 障がい者11.9% 傷病者15.1% その他19.7%
高齢化状況 高齢者人口1,011,691人、75歳以上485,098人、総世帯数1,532,738世帯、高齢者のみ22.6%、1人世帯11.9%。
地域医療提供体制 医療機能の4区分(高度急性期・急性期・回復期・慢性期)在宅医療の必要量を推計し、2次医療圏構想を年度内に公表。県内の療養病床10,600床の過剰を解消し、病床数34,400床を26,900床に削減。在宅医療患者1万人に対応。
介護職員の状況 2025年には65,500人の介護職員が必要見込み。26年度新規求職者数4,711人、就職人数990人(全国2位)求人倍率は2.66倍、27年度介護人材の確保目標1,000人。他産業所定内給与の額30万円に対し20.7万円は低すぎ。
少子化対策 出生数 全国1,003,532人 県28,684人 合計特殊出生率1.50(0.03低下)。初婚年齢 夫31.0歳 妻29.1歳。
保育所待機児童の現状 4月780人(213人増加)0歳63人、1歳428人、2歳226人、3歳42人、4歳以上21人。藤枝市5人。
児童虐待・DVの現状 児童虐待相談件数2,132件、一時保護511人。DV相談件数2,505件、一時保護60人。相談体制を強化。
障がい者の状況 身体126,864人(視覚8,225人、聴覚9,418人、音声・言語1,655人、肢体不自由68,838人、内部38,728人)知的29,542人(18歳未満8,367人、18歳以上21,175人)、精神43,700人(精神障害者入院5,660人、通院38,040人)
障がい者福祉施設従事者が虐待 相談件数39件(判断件数15件)虐待の種類 身体的12件、心理的6件、経済的1件
発達障害者 相談件数1,278件(成人期680件)療育施設定員2,963人(児童発達支援・放課後デイサービス[重心対応除く])
自殺者状況 自殺者全国24,398人、県673人(86人減)。20~30歳代は自殺は死因の第一位。5月に相談窓口開設。
薬物事犯検挙者 381人(64人減)(覚醒剤272人、大麻56人、指定薬物24人、麻薬等23人、シンナー381人)
危険ドラッグのインターネット通信販売に対する監視の強化やデリバリー販売に対し、コンビニストアとの連携強化を図る。

落合政経塾 次回予定10/7、11/4、12/2

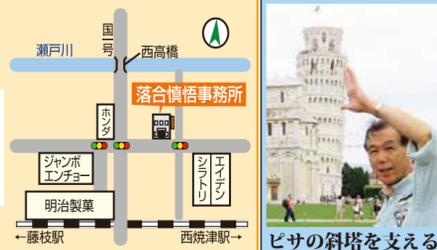
参加者募集
毎月第一水曜日
19時~21時
高塚講師の講演
県政報告と話題
意見交換等

元参議院事務局首席調査官の高塚講師が時事問題を分り易く解説してくれる。毎回講演します。

落合慎悟事務所

〒426-0031 藤枝市築地838
TEL 054-645-8100
FAX 054-645-8111
メール s.o@thn.ne.jp

http://www.ochiai-shingo.jp



ピサの斜塔を支える。